

日頃から秋田県社会福祉士会の活動を温かく支えていただき、心より感謝申し上げます。

このたび、新しく会長に就任いたしました、伊藤政利です。大役を仰せつかり、身の引き締まる思いですが、大好きなふるさと秋田の福祉のため、そして何より会員のみなさんのために、精一杯つとめてまいりたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

いま、私たちのまわりを見渡すと、生活の困りごとや地域の課題はますます多様化・複雑化しています。これからの秋田の未来を考えても、私たち社会福祉士が期待される役割と責任は、これまで以上に大きくなっていると感じます。

しかしその一方で、日々の実践のなかで、次のような思いを抱えることはないでしょうか。

「この対応で本当によかったのだろうか……」

「身近に相談できる人がいなくて、一人で不安を抱え込んでしまう」

社会福祉士は、職場においては「たった一人の専門職」であることも多く、ときに孤独を感じてしまいがちです。だからこそ、新体制となった本会が、この先もっとも大切にしたいのは「会員同士がいつでも、心地よくつながれるネットワークづくり」です。

この秋田県社会福祉士会には、同じ志を持ち、それぞれの現場で奮闘しているたくさんの仲間がいます。ちょっとした悩みを「わかるよ」と聴き合えたり、実践のヒントを気軽に教え合えたりする、そんな“つながり”をつくりたいと考えます。それこそが、私たちの心強いお守りになり、「よし、明日からまたがんばろう！」という活力に変わるはずです。本会を、会員のみなさんにとって、いつでも安心して帰ってこられる「拠りどころ」にしたいと考えています。

「誰も孤立させない社会」を目指す私たち自身が、まずは手をつなぎあい、笑顔で支え合っていきましょう。みなさんと一緒に、今よりももっと温かく、心強い会をつくっていきたいと考えます。みなさんが「社会福祉士になってよかった、この会に入っていてよかった」と心から思っただけのよう、一歩ずつ歩みを進めてまいります。

なお、新体制への移行に伴い、今回は諸般の事情で役員を退任された方もおられますが、これまでのご尽力に深く感謝いたします。これからは、さらに多様な会員の声を拾い上げ、会運営に反映させていきたいと考えております。今後、様々な場面でお声がけをさせていただくかと思いますが、ぜひ、できる範囲で構いませんので、知恵や力をお貸しいただけますと幸いです。

最後になりますが、会員のみなさんの毎日の健康と、心豊かな実践を心から応援しています。新しく始まる秋田県社会福祉士会を、どうぞよろしく願いいたします。

令和8年5月24日  
一般社団法人 秋田県社会福祉士会  
会長 伊藤 政利